



平成22年6月8日 岐阜県政記者クラブ配布資料			
所管課	担当	担当者	電話番号
商工労働部商工政策課	政策企画担当	都竹 淳也	県庁内線(3042) 058-272-8350 (直通)

県立土岐商業高校における ネットショップ運営講座「楽天IT学校」の実施について ～ 岐阜県・楽天(株) 連携プロジェクト ～

岐阜県と楽天(株)の間での包括連携協定締結に基づく連携事業として、ネットショップ運営講座「楽天IT学校」を、県立土岐商業高校において、6月28日(月)より開始することとなりましたのでお知らせします。

本事業は、高校生たちが楽天スタッフの指導を受けながら、「楽天市場」出店店舗と連携し、販売戦略の立案、ホームページ作成による売り場の構築、商品プロデュース、ネットでの商品販売などを実際に手がけるもので、平成23年1月末までの約7ヶ月をかけて実際のネットショップの運営を学ぶ取り組みです。

楽天(株)においては、平成20年より社会貢献活動の一環として本事業に取り組んでおり、昨年度は4府県4件の高校・大学で実施されておりますが、中部においては土岐商業高校での取り組みが初めてとなります。

記

1 「楽天IT学校」の実施概要について

(1) 実施対象

- ・県立土岐商業高校3年ビジネス情報科生徒 80名

(2) 実習の流れ

インターネットによる商品販売等についての講義

連携先となる地元協力店舗(楽天市場出店のネットショップ・現時点では未定)の選定

同協力店舗との産学連携による販売商品の選定・制作

(商品の製造工程などの見学や、ページの更新・配送等の見学含む)

同ショップ内に特設ページを設置する形での商品販売ページの構築

実際の商品販売(楽天市場においてもバナー等を活用してPR)

反省・まとめ

(3) 実施スケジュール

- ・「課題研究」の授業(週3時間(月曜日5・6限、木曜日1限))を活用して実施

回	時期	講義・実習内容
第1回	6月28日(月)	インターネットリテラシー、IT技術等

第2回	7月上旬	インターネットによる商品販売
第3回	7月中旬	販売商品の決定
第4回	9月上旬	WEBページのラフ案の作成
第5回	10月中旬	WEBページ作成
第6回	11月中旬	ネット販売開始
第7回	12月中旬	中間報告
第8回	1月中旬	まとめ

第1回実習実施日程

日時：平成22年6月28日(月)13:30～15:00

場所：同校視聴覚教室

(4) 指導担当者

七尾尋尚(ななおひろひさ)楽天トラベル(株)国内営業部甲信越営業グループマネージャー

楽天市場事業での豊富な店舗指導経験を有し、楽天グループの社会貢献活動推進委員として活躍。同志社女子大学(京都府)における楽天IT学校での指導実績も有する。

(5) 他県における楽天IT学校の実施事例(平成21年度実施分)

- ・宮城県大河原商業高等学校(商材：ロールケーキ)



- ・同志社女子大(商材：七味唐辛子)



- ・宮崎県延岡商業高校(商材：たくあん)



- ・高知県立伊野商業高等学校(商材：土佐和牛)



2 県立土岐商業高校の概要と選定経緯について

(1) 土岐商業高校について

- ・所在地：土岐市土岐津町土岐口 1259-1
- ・学校長：服部哲明

- ・生徒数：717名（ビジネス情報科 240名 ビジネス科 477名）

（2）同校の特徴ある取り組み

- ・平成20年度より2年間、県教育委員会の「飛び出せスーパー専門高校生推進事業」の指定を受け、土岐市駅前商店街の空き店舗を活用した「土岐商SHOP」を開設し、同校オリジナル商品等の販売実習を実施。
- ・平成21年度からは、岐阜聖徳学園大学、土岐市陶磁器卸商業協同組合と連携し、オンラインショッピングモール「とっきいの里。」の開設準備を進めており、今年7月にオープン予定。
- ・オリジナルのマスコットキャラクター「とっきい」をつくり、地域製品のパッケージデザインに活用するなどの取り組みも実施。



「とっきいの里。」のパナー



オリジナルキャラクター「とっきい」

（3）選定に至る経緯

- ・同校は県内の商業高校の中で、上記のように、電子商取引に関する先進的な研究を進めていることに加え、産学官連携による独自のオンラインショッピングモールの運営をはじめようとしており、国内最大のインターネットショッピングモールである楽天市場による電子商取引のノウハウの指導による相乗効果が極めて高いと思われることから選定に至ったもの。

3 楽天の概要及び県との連携事業について

（1）楽天(株)及びグループの概要

- ・日本国内最大のインターネットショッピングモール「楽天市場」をはじめ、Eコマース、トラベル、ポータル、金融など、インターネットにおける総合サービスを提供。
- ・設立：1997年2月7日、楽天市場開設：1997年5月1日、株式店頭上場：2000年4月19日
- ・資本金：107,605百万円（2009年12月末）
- ・従業員数：単体：2,625人、連結：5,810人（2009年12月末）
- ・売上高：2,982億円（2009年12月期）
- ・会員数：6,412万人（2010年3月末）・楽天市場出店店舗数：33,086店（2010年3月末）

(2) 県と楽天の主な連携事業

「インターネットを活用した販路拡大セミナー」の開催

- ・ネット市場の動向やオンラインショップの開店・運営の手順などを紹介するセミナー。県内の楽天市場における成功店舗代表者による事例説明も実施。
- ・平成21年11月に県内5会場で、平成22年3月に長良川国際会議場で開催。

「楽天市場」における「岐阜県物産展」の開催

- ・第1回物産展を平成21年11月25日(水)～12月25日(金)の1ヶ月間開催。
- ・第2回となる「岐阜県いいもの祭り」を平成22年6月18日(金)～7月20日(火)まで開催予定。

中国語圏向け「岐阜クラフト観光展」の開催

- ・中国語(簡体字、繁体字)によるページを構築し、県産品や観光PR等を実施。ネット上での海外向け物産展は全国初。
- ・平成22年2月26日(金)～平成22年3月29日(月)の約1ヶ月間開催。

「楽天市場」におけるふるさと納税の取扱い

- ・インターネットショッピングモール「楽天市場」内の「まち楽・岐阜」にふるさと納税用のパネルを設置し誘導。平成22年4月1日より開始。楽天での取扱いは全国初。

「岐阜県ファンクラブ通信」の発行

- ・楽天市場会員あてに、物産品、観光情報、県政情報をメールで配信するサービスを、5月13日より開始。岐阜県情報を希望する全国のユーザーに対し、年4回配信予定。

県職員リレーブログ「来て見て食べて ぎふっ子くらぶ」の設置

- ・「まち楽岐阜」内に、若手県職員が中心となる書き手となり、地域の見所や旬の情報、地元の逸品などをリレー形式で紹介していくブログを設置。
- ・平成21年11月13日開設。アクセス数約64,000件(6/3現在)

楽天市場における障がい者施設の授産製品販売ショップの開設

- ・県福祉事業団による授産製品販売ショップ「せいりゅう楽天市場店」を6月15日に楽天市場に開設予定。
- ・ふるさと雇用創出基金を活用し、県からの委託事業として実施。